

いのしかレコード

捕獲申請、使い放題。

年額 **49.5万円** (税込) 税込50万円以内・件数無制限

従事者の申請時間

約30分→約5分

現場で写真を撮ってその場で申請

高齢の従事者も安心

**らくらくフォン
対応**

撮影ポイントを画像でご案内

市町村の事務

**県への予算申請
まで**

ペーパーレス、PDF・CSVで出力

料金プラン(年額・税込)

従量プラン

13.2万円～

申請50件まで。以降50件ごとに4.4万円

使い放題プラン(新設)

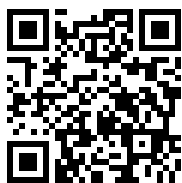
49.5万円

申請件数の上限なし。捕獲が多い市町村へ

都道府県割で最大2割引

使い放題プランが対象

同じ県内での導入数	割引	1市町村あたり
1～2市町村	なし	495,000円
3市町村以上	約1割引	445,000円
5市町村以上	約1.5割引	420,000円
10市町村以上、または県の一括契約	2割引	396,000円



お名刺・お問い合わせいただいた方に

来年度の予算要求にそのまま使える見積書のひな型をお送りいたします。オンライン説明会も受付中です。

サービスページ(QR) <https://www.forexrobotics.jp/inoshika>

実績：栃木県大田原市・那須塩原市で導入／農林水産省「鳥獣被害対策に活用出来る機器情報」掲載

※使い放題プラン・都道府県割は、システムを改修せず標準仕様のまま導入する場合の料金です。従事者用アプリは無料。

**Forex Robotics 株式会社**URL: <https://www.forexrobotics.jp/>

TEL: 050-3159-6679

いのしかレコードのしくみ

捕獲の現場から県への申請まで、 1つのシステムで。



従事者アプリ(無料)

Android・iPhone対応

- ・ 国の要領に沿った撮影手順をガイド(タイマー付き)
- ・ 出猟時の目撃記録
- ・ わなの設置・撤去の記録
- ・ 窓口でQRコードを読むだけで従事者登録
- ・ クマ類・鳥類、複数頭の申請に対応

市町村の管理システム

パソコンのブラウザ(Edge・Chrome)で利用

- ・ 従事者IDの管理、申請の受付・確定
- ・ 地図と写真で申請を確認、PDF出力
- ・ 捕獲マップは5kmメッシュに対応
- ・ 位置情報と写真は改ざんできない仕組み
- ・ 捕獲確認書(Excel)・申請書(PDF)を自動作成

導入の流れ

STEP 1

お問い合わせ
デモ

STEP 2

見積書
仕様書

STEP 3

予算化
ご契約

STEP 4

初期設定
従事者登録

STEP 5

利用開始

よくあるご質問

Q.スマホを持っていない従事者がいても使える？

窓口で受けた紙の申請も、写真をスキャンして管理システムに登録できます。申請をすべてデジタルでまとめられます。

Q.古いスマートフォンでも使える？

Android5.0以上、iOS 10以上に対応しています。らくらくフォン等高齢者向け端末でも使えます。

Q.どの鳥獣の申請に使える？

クマ類、大型獣(シカ、イノシシ等)、中型獣(アライグマ・ハクビシン・サル等)、鳥類(カラス・ヒヨドリ等)の26種です(2026年6月時点)。

Q.県で市町村の状況をまとめて見られる？

県の「管理者」アカウントで、県内の市町村の捕獲状況をダッシュボードと地図で確認できます。